

## News Release

2017年8月25日

日立キャピタル株式会社

## カザフスタン向けサプライヤーズ・クレジット案件を成約

NEXIによる貿易一般保険を付保し、日立建機製大型油圧ショベルの円滑な輸出に寄与



「日立建機製の大型油圧ショベル『ZX870-5G』」

日立キャピタル株式会社(執行役社長兼 CEO:川部 誠治/以下、日立キャピタル)は、カザフスタン共和国(以下、カザフスタン)で鉱物資源などの採掘事業を手掛ける Shubarkol Premium JSC(以下、Shubarkol Premium)との間で、日立建機株式会社(執行役社長:平野 耕太郎/以下、日立建機)製の大型油圧ショベル「ZX870-5G」6台を、リース会社としてはこれまでにない5年間の長期延払によるファイナンス条件(以下、サプライヤーズ・クレジット)で輸出する案件が成約し、2017年8月より順次カザフスタンへの輸出を行います。

本サプライヤーズ・クレジット案件に対しては、株式会社日本貿易保険(代表取締役社長:板東 一彦/以下、NEXI)による貿易一般保険が付保されます。

現在、カザフスタンをはじめとしたエネルギー・鉱物資源などが豊富な資源国への鉱山開発やインフラ整備のため、日本からの建設機械の輸出が推進されています。日本からの輸出に必要とされるファイナンス(以下、輸出金融)機能の提供は、これまで銀行などの本邦金融機関が中心的な役割を担ってきました。近年ではこれら輸出金融案件がいわゆる大型化かつ複雑化する傾向にある一方で、中小口案件に対する機動的なファイナンス提供ならびにその担い手の裾野拡大が期待されています。

日立キャピタルは、これまでリース会社としてのファイナンス機能活用による輸出拡大に寄与してきましたが、今回成約した5年間にわたるサプライヤーズ・クレジットによる輸出案件は、NEXIが2年以上の延払案件に対する貿易一般保険の引受再開を2017年4月1日に公表\*して以降、初めての案件となります。

今後日立キャピタルは、本邦のリース会社として本件のようなサプライヤーズ・クレジットに取り組むことで、銀行などの本邦金融機関とともに輸出金融の一翼を新たに担い、主に中小口輸出案件への機動的かつきめ細やかなファイナンス提供力の強化を図っていきます。

日立キャピタルは日本・欧州・米州・中国・ASEAN 共通で提供する販売金融と、NEXI が提供する貿易一般保険を組み合わせた輸出金融の提供を通じて、日立建機をはじめとしたメーカー製品の販売拡大および中小口のインフラ輸出拡大に貢献していきます。

\* 2017年4月1日付 NEXI ニュースリリース『貿易一般保険(個別及び包括)2年以上案件(延払案件)の取扱いについて』  
<http://nexi.go.jp/topics/general/2017032902.html>

#### ■ 貿易一般保険の概要

(1) 被保険者	日立キャピタル株式会社		
(2) 保険種	貿易一般保険		
(3) 船積後の保険責任期間	5年間		
(4) てん補範囲・付保率	船積前	非常危険 80%	信用危険 80%
	船積後	非常危険 100%	信用危険 95%

#### ■ 照会先

日立キャピタル株式会社  
 ソーシャルイノベーション本部 グローバルファイナンス部 [担当:坂入]  
 〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目3番1号  
 TEL 03-3503-2751 (直通)

#### ■ 報道機関お問い合わせ先

日立キャピタル株式会社  
 経営企画部 ブランドコミュニケーショングループ [担当:川島]  
 〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目3番1号  
 TEL 03-3503-2118 (直通)

以上